



～地域とともに～

未来に向かう 潮見っ子



紋別市立潮見小学校学校運営協議会便り 第1号 令和4年6月22日

Q 学校運営協議会とは？

A 紋別市学校運営協議会規則第4条により教育委員会から任命された7名の委員と潮見小学校の管理職・職員3名の計10名が委員となった協議会です。学校と保護者、地域住民との間の信頼関係を深めることで、学校運営の改善と児童の健全育成に取り組みます。

第1回学校運営協議会 5月25日（水） 18：30～

紋別市教委より堀籠教育長、仲条学務課長、名達CSコーディネーターのご出席をいただき、10名の委員が全員出席して行われました。太田（誠）教諭の若さいっぱいの司会のもと、終始和やかな雰囲気でした。

● 会長・副会長選出

昨年同様、会長に佐賀さん、副会長に松本さんと山崎さんが推薦され、満場一致の拍手で承認されました。

● 学校経営方針について

太田（恭）校長よりグランドデザインを中心に経営方針の説明がありました。それに加え、地域と学校が一体となって子どもを育てていきたいと力強い訴えがありました。また、各委員さん1人1人から子どもに対する思いや願いも聞かせていただきました。「いじめ」「あいさつ」「思いやり」「愛郷心」「コミュニケーション」といったことを大事にしてほしいとの声があがり、これから先の協議会でこのテーマをさらに「熟議」で深めていければよいと確認がとれました。



● 本校教育活動の紹介

越智（晶）教務部長、加藤保体部長、越智（麻）生活部長、黒田研修部長、太田（誠）文連部長からパワーポイントを使用しての教育活動の紹介があり、協議委員の皆さんも真剣な面持ちで聞いてくださっていました。



● 地域の教育資源の活用について

太田（誠）教諭より総合的な学習と紋育バンクの説明がありました。この中で、地域の人材や施設、自然環境を積極的に活用していくことを確認しました。

● 今後の予定

これから先の協議会の日程と内容を確認しました。最後に名達CSコーディネーターより、協議会の役割そして学校・地域・保護者のそれぞれが協力し合える体制をとっていくことの確認がされました。